

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2019-1701 (P2019-1701A)

【公開日】平成 31 年 1 月 10 日 (2019.1.10)

【年通号数】公開・登録公報 2019-001

【出願番号】特願 2018-106168 (P2018-106168)

【国際特許分類】

C 0 1 B 21/064 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 K 9/02 (2006.01)

C 0 9 K 5/14 (2006.01)

C 0 1 B 32/192 (2017.01)

C 0 1 B 32/198 (2017.01)

【 F I 】

C 0 1 B 21/064 M

C 0 8 L 101/00

C 0 8 K 9/02

C 0 9 K 5/14 E

C 0 1 B 32/192

C 0 1 B 32/198

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 7 日 (2019.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カーボン修飾窒化ホウ素であって、窒化ホウ素粒子表面にシート状カーボン層を有し、  
前記シート状カーボン層が 1 ～ 20 層の酸化グラフェンであるカーボン修飾窒化ホウ素。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のカーボン修飾窒化ホウ素を樹脂に混合した、高熱伝導性樹脂組成物。

【請求項 3】

カーボン修飾窒化ホウ素粒子の製造方法であって、  
酸化グラフェン水分散液に窒化ホウ素粉末を混合する工程、  
液中から固体を回収して乾燥する工程、  
からなる、カーボン修飾窒化ホウ素の製造方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の方法で得られたカーボン修飾窒化ホウ素を還元剤で還元する工程を含む、  
カーボン修飾窒化ホウ素の製造方法。